



加古川市立神吉中学校 学校だより 校長室より 第40号

「2学期終業式」を行いました！

12月23日（火）に2学期終業式を行いました。令和7年も残りわずかとなり、まもなく新年を迎えます。終業式で話をした「自分の周りにある小さな幸せやチャンスを見逃していないか」を意識して2学期を振り返り、3学期につなげてほしいと思います。大空にきれいな虹が出ていたとしても、見ようとならない人は気づくことすらありませんが、意識して見ている人は「きれいだな」「何かいいことがありそうだな」など、何かを感じることでしょう。このように、何事も意識の持ち方ひとつで見え方が違ってくるものです。自分の周りにある小さな幸せやチャンスに気づけるかどうかは自分の意識の持ち方次第なのです。失敗したと感じていたことが、むしろこれから先の成功につながるきっかけになっているかもしれません。幸せやチャンスは向こうからやってくるものではなく、自分で掴み取るもの。新しくはじまる年を、幸多き年（幸せをたくさん感じる年）にしましょう。

また、終業式後には、生徒会執行部の生徒一人一人からあいさつがありました。新年から、2年生を中心とした新生徒会執行部に引き継ぐこととなります。一年間、神吉中生が充実した学校生活を送ることができるように、各委員会が工夫を凝らして生徒会活動を盛り上げてくれました。本当によく頑張ってくれました。



「2025 トライやる・ウィーク新聞」が完成しました！

6月2日（月）～6日（金）の5日間の日程で実施した「トライやる・ウィーク」では、67か所の事業所のみなさまに大変お世話になりました。生徒たちの感想では、事業所の方々への感謝の気持ちや、人の役に立つことの大切さ、コミュニケーションの大切さなどに触れていました。この「トライやる・ウィーク」は、生徒たちにとって、人と人とのつながりにより多くのことを学ばせていただく貴重な機会となっています。活動を受け入れてくださった事業所のみなさまには、受け入れのための準備から活動に際してのご配慮等、生徒たちのためにお力添えをいただき、深く感謝しております。今後も、ご支援ご協力をよろしくお願いします。

「2025 トライやる・ウィーク新聞」には、生徒たちからの、各事業所のみなさまへの感謝のコメントを添えており、お世話になった各事業所に生徒がお届けしています。ありがとうございました。

